

みんなので支える認知症

9月21日は世界アルツハイマーデーです。この機会に、認知症の正しい理解や認知症の方に優しい地域づくりを目指しましょう。

認知症ってどんな病気？

認知症は、脳の神経細胞が変性することで脳の働きが悪くなり、脳の機能が低下していく状態になることです。脳は、覚える・考える・理解する・計画するなど、高度な認知機能をコントロールしています。この認知機能が徐々に低下することで、日常生活にも影響してきます。認知症の原因となる疾患は70種以上に及ぶことや、加齢に伴い認知症の方が増えていくことから、多くの人がとって身近なものとなっています。本市は、認知症の方に優しく住みよい町を目指しています。まずは、認知症について正しく理解することが大切です。

○認知症サポーター養成講座

市では、認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を、できる範囲で助けける「認知症サポーター」を養成するために、学校や企業、地域からの依頼を受け、「認知症サポーター養成講座」を開

催しています。

受講された方からは「認知症の人との関わり方について深く考える機会になった」「今後の接客対応時の参考にしたい」などの感想が寄せられています。ご希望の日時・場所に無料で講師を派遣しますので、ぜひお申し込みください。

一言コラム

認知症の中でもアルツハイマー型認知症は新型の生活習慣病と呼ばれる、中年期の生活習慣病が高齢期の認知症発症に関与するとの報告があります。特に糖尿病の場合は、発症リスクが約2倍になるといわれています。

バランスの良い食事や適度な運動に心掛け、適正体重の維持と禁煙、そして良好な血糖値を維持しましょう。



問合せ／本庁高齢・介護福祉課
包括支援G(内線2675)

○認知症地域支援推進員

認知症地域支援推進員は、認知症の方やその家族へ相談支援や適切な社会資源の情報提供などを行い、地域支援体制づくりを行っています。本庁高齢・介護福祉課、地域包括支援センターの他、民間事業所にも在籍しています。

こんな時は相談しよう

「似たような失敗を繰り返すようになったけど大丈夫かな？」
「単なる物忘れかな？最近少し様子が変だけど」など。
気になることがあった時には、相談窓口やかかりつけ医にご相談ください。本市の一部医療機関には、認知症の診断や治療のアドバイスを行っている認知症サポーター医や物忘れ相談医がいます。

認知症の相談に関する問合せ先

- 地域包括支援センター(永利町 社会福祉協議会内)
☎(24)333-1
- 本庁高齢・介護福祉課包括支援G
☎(内線2675)
- 鹿児島県若年性認知症相談窓口
※若年性認知症に関する相談
☎09(251)4010

○家族介護者の会「よいやんせ」

このロバは、認知症サポーターのキャラバン隊長としてロバのように急がず、しかし一歩一歩着実に、キャラバンも進むという意味が込められています。ロバ隊長と一緒に認知症の方やその家族を支えましょう。



▲認知症サポーターキャラバンキャラクター「ロバ隊長」

その他、本市で取り組んでいる事業を紹介します。

認知症の方や高齢者の介護をしている家族が、同じ経験を持つ者同士語り合い、日頃の悩みや思いを本音で話せる心よりどころです。

○認知症カフェ

認知症の方、家族の介護をしている方、高齢者の方、地域の方、どなたでも、気軽に集い交流できる場です。



▲市ホームページ



▲市ホームページ

深ボリ！ 企業のチカラ

第57回 有限会社市比野モータース

今回は、有限会社市比野モータースを「深ボリ！」。代表取締役の真高良征さんにお話を伺いました。

事業の概要

工場を生業として昭和36年に創業しました。平成12年に工場と事務所を改築し、そして今年2月に工場はそのまま、カフェ兼ハンドメイドショップを併設した事務所に建て替えました。

自動車販売と自動車整備



▲真高代表取締役(中央)と従業員の皆さん



▲開放的で明るい事務所

従来の自動車販売と自動車整備工場の傍らで、カフェ経営と、地元の作家陣による作品と自社製作の廃材リサイクルによる作品を販売しています。

SDGsの取り組み

SDGsを意識して、自動車部品の廃材や建築会社から廃棄する木材などを譲り受け、加工して作品を作っています。例えば、廃タイヤを使った傘立てや廃タイヤと木材を合わせて子ども用の乗り物に活用するなど、本来であれば捨てられるようなものも、さまざまな発想で、新しく生まれ変わっています。



▲廃タイヤを活用した子ども用の乗り物



▲廃タイヤを活用した傘立て

「車屋や」に見える「車屋や2」

カフェとショップを展開することによって地元の方々や、近くに観光に来た方々へ憩いの場を提供するとともに、車にあまり興味のない方でも気軽に立ち寄ってもらえるお店を目指しました。海の家をイメージした「車屋さん」に見えない「車屋さん」は、テレビやSNSを通じて反響を呼び、市外からも多くのお客さまにお越しいただいています。

今後の抱負

地域の皆さんとお互いに切磋琢磨しながら、どんどん新しいことにチャレンジしていきます。これからはお互いにアイデアを出し合って競い合いながら、この地域を盛り上げていきます。

社員からのメッセージ



入社1年目
田中ゆかりさん

私は、カフェとショップを担当しています。もともとハンドメイドでバッグや洋服を製作していたことから、ショップには私の作品も並んでいます。カフェとショップのある車屋さんには、他の店舗にはない温かさがあります。地域に根差し、多くの方々が集えるような空間になればと思います。

有限会社市比野モータース - Information -

代表者：代表取締役 真高良征
所在地：樋脇町市比野 2865
従業員数：11人
連絡先：☎(38)0121



Instagram ▶